

野村吉成 （幼名） 詩人、児童文學者。明治二十四年十一月十五日京都生れ、昭和十五年八月二十九日歿（一九〇一—四〇）。幼名聖人。別名中嶋吉成、筆名野村吉成。大正十二年雑誌『ダムダム』、昭和二年『文學新報』、翌年『少年文藝』創刊同人。この間 （昭和） 林芙美子と同棲一年餘。八年『童話時代』創刊主宰。

譯著書、ヤンデルセン作『月の物語』（譯、大正十一年五月二十日、再刊・ヤンデルセン作『童話のよ』、昭和十四年二月二十日）未出版社。同『月の物語』昭和十六年十一月二十日大阪・火の圖書房、二十一年十月二十日有隣堂（童話集『柿の木のもゝ家』（昭和十六年四月二十日）文芸社）、同『おんたのこの山』（昭和十七年七月十五日大阪・不二出版社）、『童話文學の問題』（鷹峰生編、昭和十八年十一月十八日平路社）、『魂の配達人野村吉成作品集』（岩田中編、昭和五十八年九月五日葦原社）等。

